

令和 5 年度

定期監査報告書

佐久広域連合
監査委員

5 佐 広 監 第 2 3 号
令和 5 年 1 1 月 2 7 日

佐 久 広 域 連 合
広域連合長 柳 田 清 二 様
議 会 議 長 丸 山 正 昭 様

佐 久 広 域 連 合

監査委員 篠 原 忠 雄

監査委員 依 田 千 行

令和 5 年度定期監査の結果について（報告）

地方自治法第 1 9 9 条第 4 項の規定に基づき定期監査を実施したので、その結果を
同条第 9 項の規定により、別紙のとおり報告します。

目 次

1	定期監査の期日及び対象	1
2	監査の方法	1
3	監査の結果	1
4	監査の意見	1
5	予算の執行状況 事務事業の進捗状況	
(1)	一般会計	2
(2)	特別養護老人ホーム特別会計（豊昇園）	6
(3)	特別養護老人ホーム特別会計（塩名田苑）	7
(4)	救護施設特別会計（清和寮）	8

1 定期監査の期日及び対象

監査期日	令和5年11月27日(月)
監査対象	一般会計 特別養護老人ホーム特別会計(豊昇園・塩名田苑) 救護施設特別会計(清和寮)

2 監査の方法

監査にあたっては、財務に関する事務が法令や規則に基づいて適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として、令和5年度上半期分における予算の執行状況及び事務事業の進捗状況について、監査資料に基づき関係職員からの説明を聴取するとともに関係書類の監査を実施した。

3 監査の結果

- (1) 予算の執行状況及び事務事業の進捗状況については、各所管において計画等に基づき適正に執行されている。
- (2) 収入及び支出事務、契約事務については、適正に行われている。
- (3) 各種帳票類については、適正に整備されている。

4 監査の意見

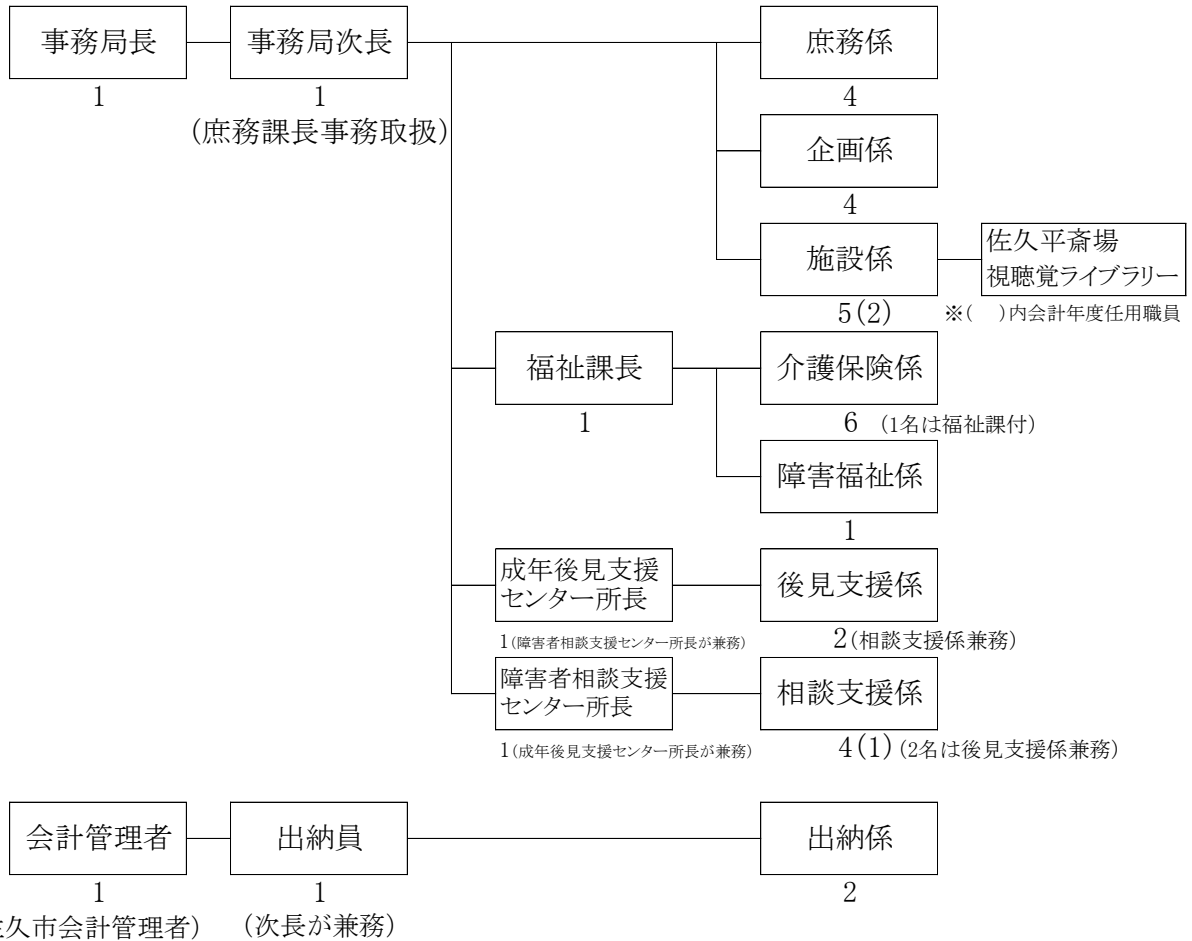
- (1) 一般会計
 - ア 佐久地域のPR事業や広報活動、佐久平斎場の運営等、適切に事業を執行している。主たる財源が市町村分担金であることから、引き続き、適切な事業の執行及び予算の執行に努められたい。
 - イ 介護認定については、今後、高齢者の増加が見込まれる中で、適切に介護保険制度が利用できるよう、引き続き公平かつ公正な審査に努められたい。
 - ウ 障害者相談支援センター事業では、災害時における障がい者の避難誘導について、市町村の体制が整うよう、バックアップや連携強化に努められたい。
- (2) 特別養護老人ホーム特別会計・救護施設特別会計
 - ア 虐待防止の取組を強化し、虐待が起きないように、職員が意識を高め合って仕事ができるような環境づくりに努められたい。
また、介護人材の不足、入所者の高齢化、感染症対策などにより、職員の負担は増すばかりではあるが、入所者が安心して過ごすことができるよう引き続き職務に当たっていただきたい。

事務局及び各施設の予算の執行状況、事務事業の進捗状況は次のとおりである。

5 予算の執行状況、事務事業の進捗状況

(1) 一般会計

ア 職員配置



イ 予算の執行状況

歳入		(単位：円・%)	
予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	
752,000,000	349,835,539	46.52	

歳出		(単位：円・%)	
予算現額 (A)	支出済額 (B)	執行率 (B/A)	
752,000,000	204,026,528	27.13	

ウ 事務事業の執行状況

(ア) 企画振興事業

規約等に基づく会議

- ・ 市町村担当課長会議 (幹事会) 2回開催

広報等事業

- ・ 佐久広域連合広報「佐久広域」の発行 (第90号/第91号)

広域観光振興事業

《FMラジオを活用した佐久地域PR事業》

- ・ 全国で放送されるコミュニティFM番組「あの頃青春グラフィティ」の公開生放送を行い、会場来訪者及び全国のリスナーに対して佐久地域の認知度向上、来訪者の増加、地域内の周遊並びに移住定住人口の促進を図った。

1 日時	令和5年7月22日(土) 13:00~15:55
2 会場	「MMOP(モップ)」(御代田町)
3 放送ネットワーク	全国コミュニティFM123局(R5.4 現在)
4 可聴エリア人口	全国約3,255万人
5 SNS等活用	番組公式Facebook・YouTubeによる発信 Facebook フォロワー数2,053人(R5.9 現在) YouTube 再生回数1,901回(R5.9 現在)

※令和5年10月21日(土)に八峰の湯(小海町)で本年度2回目を開催。

《北陸圏観光誘客キャンペーンMRO旅フェスタ2023》

- ・ アフターコロナの観光需要を捉え「石川から行ける旅」をテーマに金沢市で『MRO旅フェスタ』が開催され、佐久広域連合では4年ぶりに参加(9回目)し、北陸地区から佐久地域への誘客と特産品購入を促進するため、当地域の魅力を発信した。

1 日程	令和5年6月24日(土)・25日(日)
2 会場	石川県産業展示館2号館
3 来場者	延べ14,000人

《G7長野県軽井沢外務大臣会合》

- ・ 令和5年4月16日(日)~18日(火)にかけて「G7外相会合」が軽井沢町で開催され、4月15日(土)に国際メディアセンターで開催されたオープニングセレモニーでは、SAKU13の酒樽を使用した鏡開きが行われた。

佐久広域連合では、佐久地域13酒蔵が佐久市内で咲かせたコスモス由来の花酵母から醸造した純米大吟醸酒SAKU13Fをオリジナル合樽により振る舞い、県内屈指の酒処である佐久地域の魅力を国内外に発信した。

佐久地域市町村長東京セミナー

- ・ 令和5年8月21日(月)・22日(火)の2日間、佐久地域市町村長東京セミナーを開催し、佐久地域11市町村において次年度以降の事業に活かすため、国における最新の施策や動向等を先取りし、各市町村の課題解決に向けて考える機会となった。

第1日目は、RainboW Walking理事長、日本バドミントン協会会長、Jリーグ前チェアマンの村井満氏による「スポーツでもっと豊かな社会に」、NHK解説委員長の伊藤雅之氏による「今後の政治の行方」、こども家庭庁支援局虐待防止対策課職員による「市町村におけるこども家庭センターの設置について」研修を行った。その後、井出文部科学副大臣、出川長野県東京事務所長等との意見交換を行った。第2日目は、JAXA筑波宇宙センターを視察し、宇宙ステーション運用棟では川上村出身の油井亀美也宇宙飛行士から説明を受けた。

(イ) 介護認定審査会事業

介護認定審査会開催回数	92回 (佐久会場 50回 小諸会場 42回)
介護認定審査件数	3,914件

(ウ) 障害支援区分認定審査会事業

障害支援区分認定審査会開催回数	9回 (佐久会場のみ)
障害支援区分認定審査件数	218件

(エ) 成年後見支援センター運営事業

規約等に基づく会議

- ・ 運営協議会 1回開催

成年後見支援センター業務委託状況

- ・ (福) 佐久市社会福祉協議会 17,462,500円 /年

会議等

- ・ 法人後見受任審査会 2回開催

相談支援

- ・ 新規相談件数 67件

法人後見支援

- ・ 法人後見受任件数 39件
- ・ 法人後見支援件数 685件

普及啓発事業等

- ・ 出前講座 2回開催

(オ) 障害者相談支援センター運営事業

規約等に基づく会議

- ・ 佐久圏域障害者自立支援協議会 1回開催
- ・ 幹事会(市町村担当課長による会議) 1回開催
- ・ 市町村部会 2回開催
- ・ 小諸市事業所連絡会 2回開催
- ・ 佐久市事業所連絡会 1回開催
- ・ 佐久穂町事業所連絡会 1回開催
- ・ 南佐久南部5か町村連絡会 2回開催
- ・ 軽井沢町事業所連絡会 3回開催
- ・ 御代田町事業所連絡会 3回開催
- ・ 立科町事業所連絡会 3回開催
- ・ 人材育成ワーキンググループ 3回開催
- ・ 精神障がい者ピアサポートワーキング 3回開催
- ・ 医療的ケア児等支援体制検討会 2回開催
- ・ 地域生活支援拠点等の整備に関するコア会議 1回開催

講座、研修会等

- ・ 手話奉仕員養成講座(基礎課程 全25回中19回)
- ・ 要約筆記講座(入門講座6時間 全2回中1回)

障害者相談支援業務委託状況

- ・ 障害児：(福) 小諸学舎 5,533,000円 /年
- ・ 身体障害者：(社医) 恵仁会 5,552,800円 /年
- ・ 知的障害者：(福) 小諸学舎 5,533,000円 /年
- ・ 精神障害者：(特非) ウィズハートさく 5,552,800円 /年

相談支援

- ・ 新規相談件数 87件

(カ) 火葬場事業

火葬業務委託状況

・ (株) 五輪 53,526,000円 /年

火葬場使用件数

1,472件

(一般火葬 1,337件、ペット火葬 122件、霊安・多目的室 13件)

(キ) 視聴覚ライブラリー事業

教材貸出状況

・ 16ミリフィルム 0本

・ ビデオテープ 0本

・ DVD 205本

機材貸出状況

・ 16ミリ映写機 0回

・ ビデオデッキ 2回

・ DVDプレイヤー 5回

・ スクリーン 21回

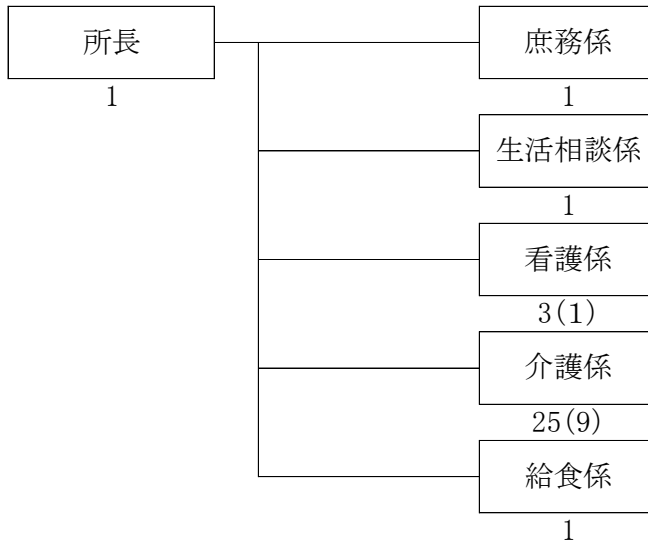
・ 暗幕 0回

・ 液晶プロジェクター 29回

・ 液晶プロジェクター専用台 3回

(2) 特別養護老人ホーム特別会計(豊昇園)

ア 職員配置



※()内会計年度任用職員

イ 予算の執行状況

歳 入		(単位:円・%)
予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
294,750,000	151,430,378	51.38

歳 出		(単位:円・%)
予算現額 (A)	支出済額 (B)	執行率 (B/A)
294,750,000	121,547,163	41.24

ウ 事務事業の執行状況

入所定員 55名 ○ 短期入所定員 3名

入所実員 51名

介護度別入所者数	〔 要支援 0名 要介護1 1名 要介護2 0名 〕
平均 4.17	

特記事項

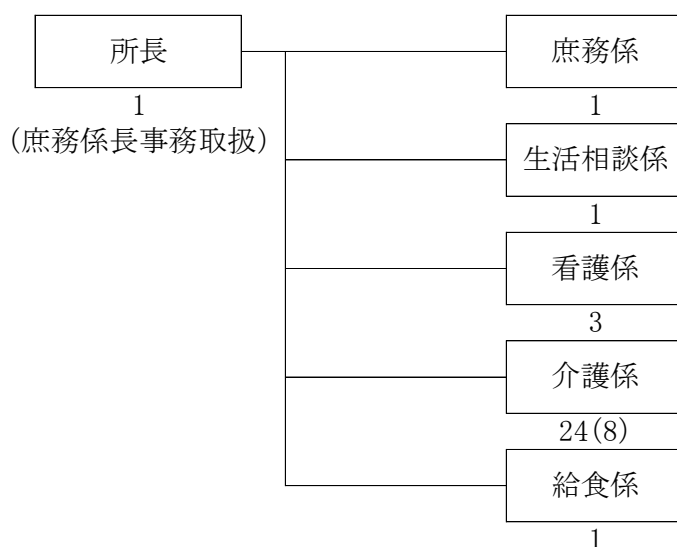
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行し、社会活動の制限が緩和される中、地域福祉の拠点、社会資源としての役割を果たせるよう施設運営について検討を行いつつ、高齢者福祉施設として利用者の安寧を守るため必要な感染対策を継続している。
引き続き家族、地域との繋がりを確保できるよう検討・取組に努めている。
- 社会情勢等の影響により、物価高騰が続く中、より一層のコスト意識を持って経費節減に努めている。

備品購入状況

- | | |
|--------------|----------|
| ・ 車椅子 2台 | 183,000円 |
| ・ エアマットレス 1台 | 127,820円 |

(3) 特別養護老人ホーム特別会計(塩名田苑)

ア 職員配置



※()内会計年度任用職員

イ 予算の執行状況

歳入		(単位:円・%)
予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(B/A)
274,750,000	131,035,927	47.69

歳出		(単位:円・%)
予算現額(A)	支出済額(B)	執行率(B/A)
274,750,000	121,098,543	44.08

ウ 事務事業の執行状況

入所定員 54名 ○ 短期入所定員 4名

入所実員 54名

介護度別入所者数	〔 要支援 0名 要介護1 0名 要介護2 0名 〕
平均 4.38	〔 要介護3 5名 要介護4 23名 要介護5 26名 〕

特記事項

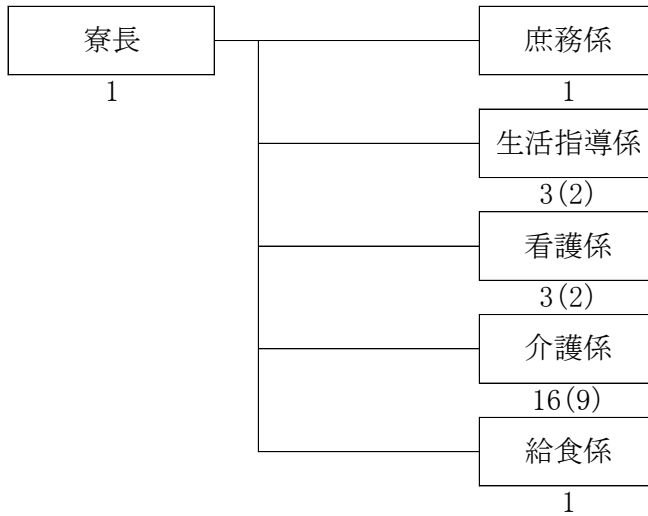
- ・ 職員の介護資質の向上を図り、利用者への適切な介護サービスを提供できるよう、様々な施設内職員研修を実施。事故、身体拘束、虐待、褥瘡(じょくそう、床ずれ)についても、各委員会で調査、検討を重ね、その結果につき企画会議にて再検討し、決定している。
- ・ 令和5年5月より5類となった新型コロナウイルスについて、現在も利用者への感染予防対策を継続し、積極的なワクチン接種や外部からの持込み防止策を継続している。面会についてもどうしても制限が出てきてしまうが、利用者の気持ちを優先し、ご家族との接点を保ち、なおかつ感染予防対策に努めている。

備品購入状況

・ ミキサー 1台	37,400円
・ 車椅子 2台	117,000円
・ 家具調トイレ 1台	39,930円
・ ストレッチャー上部のマット交換用マットレス浴室用 2台	30,536円
・ ケアマットレス 1台	75,680円

(4) 救護施設特別会計（清和寮）

ア 職員配置



※()内会計年度任用職員

イ 予算の執行状況

歳 入		(単位：円・%)
予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
227,500,000	122,741,366	53.95

歳 出		(単位：円・%)
予算現額 (A)	支出済額 (B)	執行率 (B/A)
227,500,000	94,243,565	41.43

ウ 事務事業の執行状況

入所定員 70名

入所実員 74名

特記事項

- ・ 新型コロナウイルス感染防止のため、施設内の清掃の徹底及び健康管理に努めている。また、新型コロナウイルスワクチン接種及びインフルエンザワクチン接種を行い、感染予防の徹底をしている。
- ・ 地域住民に、施設に対する理解と認識を深めてもらうため、新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、地域住民へ農作業指導を依頼し、協力いただくとともに、施設行事等に参加いただくことで交流し、地域との繋がりを深めている。
- ・ 個別支援計画に基づき、利用者個々のニーズに応じた内容のクラブ活動や生活支援、更には清掃等のボランティア活動を実施し、張り合いのある生活が送れるよう支援に努めている。
- ・ 居宅生活訓練事業で利用者が社会的自立・日常生活自立を図り、地域社会の中で再建し生活していくための地域移行支援活動を実施している。

備品購入状況

・ 洗濯機 1台 48,400円

以上のおりであります。